

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホームやまゆり

作成日：令和 5年 8月 8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	コロナによる感染対策の為、ご家族の面会や運営推進会議の対面での開催が行えない事が続いていた。その為、スタッフの入居者に対する声掛けや接し方など、外部の方からご意見・ご指導をいただく機会が激減てしまい、入居者一人ひとりの尊厳に配慮をしたケアを行えているのかが客観的にみることが出来ていない。	今まで以上に入居者の尊厳に配慮をしたケアを行うことが出来るよう、スタッフ一人ひとりの意識の向上を図る。	基本的な接遇の研修を、教材を用いて、職員全員が実施する。職員に対し日頃の接遇に関するアンケートを実施、その他にご家族向けにアンケートを実施し、二つのアンケート回答を基にグループワークを行い、現在の自分達の状況を把握し、課題の整理と解決策を話し合う。	6ヶ月
2	10	コロナ禍の影響でご家族との関わりが薄くなってしまっていた。面会が再開されたことで、ご家族と話をする機会も徐々に持てるようになってきているが、充分に意見や要望をくみ取れているかがわからない。	入居者やご家族が気軽に意見や要望が言えるような雰囲気を作り、頂いたご意見や要望をケアに反映させる。	面会が再開されたことで、様子を見ていたく機会が増えてきたことを踏まえ、ご家族に向けアンケートを実施し、ご意見・要望を確認する。上記の研修の際頂いたアンケートの内容を基にグループワークを行い、課題に関しては具体案をまとめ取り組む。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成してください。